

項目	内容	自己評価と評価の理由	評価委員の見解・意見	評価	評価を踏まえた改善策
I 教育内容	<p>1. 保育計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園のランドデザインに沿った、教育計画が立てられているか ・幼保小連携計画がなされているか ・特別支援教育についての計画がなされているか ・安全、衛生教育がなされているか <p>2. 保護者支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園便り、懇談会、面談を通して、保護者と連携をとって、子育てを支援しているか ・PTA 活動に会員の声が反映されているか <p>3. 保育者の研鑽</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育者一人一人が、自分に必要な研修、研究を選び、積極的に学んでいるか ・計画的に園内研修がなされているか ・健全な人間関係の基、チーム保育が行われているか <p>4. 検証と改善の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記録が的確になされ、それを生かすシステムがあるか ・自己評価、学校関係者評価を受けて、改善がなされているか ・適宜教師会が行われ、保育が検証されているか 	<p>A.</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングが組織化してスムーズになった ・聖研、園内研を計画的に行うことができた。特に園内研は「はじめての100か月の育ちビジョン」について講師も呼んで充実したものになった ・ポートフォリオ、ホームページ、SNS など活用した ・PTA の新しいあり方を模索した ・キャリアアップ研修を中心に外部の研修に参加した ・研究会に参加し、発表も行った ・日々の話し合いを大事にした ・学校関係者評価委員会を行い、助言をいただいた ・関東のこども園と研究会を持ち、行事について見直した 	<ul style="list-style-type: none"> ・「人と人とのつながりを増やそう」という目標を立て、PTA 活動を行い、YouTube も使いながら新しい形を実践でき、参加者も増えた ・運動会のしおりを見ても、子どもたちの成長も見え、子どもたちの声を聞いて行事が作られている、のびのび楽しそうな保育内容である ・7月の平和コンサートに表れているが、平和教育を幼いころから触れられることは大変意味がある 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・これからも保護者の多様な状況や時代の変化を踏まえた前向きな取り組みを続けてほしい
II 環境整備	<p>1. 施設整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育に必要な環境が整えられているか ・既存の設備の点検を的確に行っているか <p>2. 園庭整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育に必要な自然環境が整っているか ・安全が確保されているか 	<p>A.</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学年とも子どもたちの興味関心に沿った保育環境を整え、保育の幅を広げた ・園庭が狭くなったが、捜真学院のカフェテラス、神大キャンパス等お散歩が充実し、自然に触れたりまた違った遊びが展開できた 	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の環境も取り入れ、のびのび保育できている ・日常の園生活とは異なる環境に触れることで、新しい発見や興味が生まれ、遊びの広がりにもつながっていることが伺われる ・工事を身近にみることもできた 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・これから進む工事の中で、より環境を整えてほしい
III 社会との関わり	<p>1. 子育て支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援事業の計画、振り返り、改善がなされているか <p>2. 情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園について様々な方法で情報を発信しているか ・情報開示項目を定め、開示の方法を保護者に周知しているか <p>3. 園関係者との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協力会「さくら会」は適切に活動を行っているか ・地域、教会との連携を積極的にもっているか 	<p>B</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援は、より参加者に寄り添った支援をすることができた ・近隣の保育園地域センターとも連携を取り、こちらが出ていって、地域の子育て支援に参加することができた ・地域の防災訓練に参加できなかった ・教会の避難訓練に参加予定 	<ul style="list-style-type: none"> ・夕食支援業者を取り入れたり地域貢献もしている ・地域の子育て支援センターとしての役割を果たしている 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・自己評価で近隣の防災訓練に参加できなかったということで B 評価になっているが、全体として社会との関りは A と評価した。今後は大きな訓練に参加できなくとも、自治会も協力するので園児たちも参加できるものを考えていきたい

項目	内容	自己評価と評価の理由	評価委員の見解・意見	評価	評価を踏まえた改善策
IV 運営管理	<p>1. 財務計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業計画に沿って、予算が作成され、適切な財務処理がなされているか ・補助金の確保、園児目標定員の確保、各予算項目の比率が適当であるか <p>2. 業務内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新制度へスムーズな移行がなされているか ・公的検査、調査への適切な対応がなされているか ・園務分掌により、適切に担当がなされているか ・職務規定、その他の規定が整備され、教職員に周知、徹底がなされているか ・書類の保管が規定通りなされているか <p>3. 人事計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適正人員と配置がなされているか ・採用計画に沿って採用がおこなわれているか <p>4. 募集計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標定員を定めて、計画されているか <p>5. 危機管理対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・危機管理マニュアルの見直しをし、教職員で共通理解をしているか ・情報管理規定に基づいて情報管理をしているか 	<p>A</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業計画に沿って予算を立て、遂行した ・園務分掌の見直しをし、適切に業務を遂行できた ・必要な規定について教職員会議等で周知した ・日赤の講師を呼んで、全員で救急研修を受けた ・危機管理担当と園長でマニュアルの見直し、訓練を行った ・ヒヤリハット、事故報告をカリキュラムに上げ、周知した ・教職員のストレスチェックを行った 	<ul style="list-style-type: none"> ・園児にとっても教職員にとっても魅力的な保育になっている ・よく遊びに行っている第2公園に防犯カメラが付いた ・この時代に人員が十分である ・中学校や近隣とよく交流が持てている ・教職員のストレスチェックの実施は安心して働ける環境づくりの現れ 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・安全、安心な環境づくりに向けた意識の高さと具体的な行動、訓練はより良い園運営につながるものと思うので、これからも続けてほしい
V 将来構想	<p>1. 子ども子育て支援制度の定着と、見直しへの情報収集</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しい制度について情報収集する ・園の教職員が、システムを理解できるよう園内研修をしているか ・保護者に説明責任を果たしているか <p>2. 建築計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建て替えについて、計画を立て始めているか <p>3. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記念事業についての計画がなされているか 	<p>A</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政から情報を集め対処した ・県連の認定こども園委員会で園長が委員になった ・定期的に設計士、コンサルタントと相談を重ね、概ね予定、予算ができてきた ・ピロティ上部、また教会の解体工事が無事に行われている ・教職員の建築委員会も回数を重ね、保育室のレイアウトなど、意見を頂いている ・創立60年から70年までの資料をまとめた ・紙の資料を少しずつスキャンして保管している 	<ul style="list-style-type: none"> ・新園舎に向けて、日々働いている教職員の声を取り入れることで実際の保育に即した使いやすい環境につながることを期待される 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も資料の整理、データ化を進め欲しい

評価 A…概ね実施できた B…少し課題がある C…大いに課題がある